



発行 西部ふれあいのまちづくり推進委員会 総務活動部会（西部ふれあいセンター内）
〒501-3941 関市小屋名110番地 TEL 0575-28-6123

令和
6年度

「西部ふれまち元気・防災フェスタ」開催

10月20日

『西部ふれまち元気・防災フェスタ』を終えて

今年のフェスタは、新しい催しを取り入れ内容を濃くしました。関孫六太鼓保存会によるオープニングセレモニー、山田地区のお神楽、上白金地区のはねこみ太鼓。脈々と続く文化の継承。来場者からの拍手も多くいただきました。防災では、久しぶりに行った『炊き出し体験・煙道体験』では、年配の実行委員にも経験がなく来年は、中学生も含め内容を濃くしようと思っています。そして、はしご車のはしごを30m伸ばした実演。パトカー、ミニ白バイ、JAFの協力による衝突体験車など緊急車両の展示。他のイベントコーナーも熱気が漂い大盛況でした。マルシェ・地元屋台など参加して大盛況。確実に昨年より充実していました。屋内は防災グッズの展示、避難トイレ・テント等の展示。防災フェスタの目玉は、能登半島地震の体験講座。受講された皆さん、そしてスタッフも真剣に聞き入っていました。元気フェスタの目玉は『菓子まきと餅まき』投げの人、拾う人すべて満面の笑みと歓喜の声。やって良かったという達成感。今年も実行委員、中学生のボランティア関係各位の皆様には、大変ご協力を頂き誠にありがとうございました。来年は、遠隔地の人にも参加してもらおうかがポイント。皆様本当にありがとうございました。



西部ふれあいのまちづくり推進委員会委員長 岩田 次郎

大勢の方が
来てくれました



オープニングセレモニー
関孫六太鼓



委員長の
あいさつ



生徒会副会長の
あいさつ



青少年標語
表彰



上白金
ハネコミ太鼓



山田地区
お神楽



令和
6年度

「西部ふれまち元気フェスタ」開催

10月20日



「防災フェスタ」



はしご車体験



消防音楽隊



衝突体験



出前講座



煙道体験



マンホールトイレ

消火器体験



菓子まき
食まき



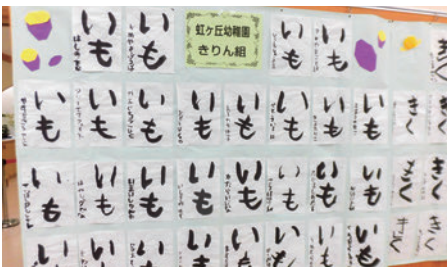
大盛況に終わりました!
また来年!



令和
6年度

「ふれまち作品展」開催

10月26・27日



子育て支援活動部会

お楽しみ会 5月24日

絵本読み聞かせ、自己紹介、ママトークで交流しました。



食育教室(1回目) 6月19日

洋菓子店パリ プレストさんの指導のもと「コルネ」を作りました。その後スープ、蒸しパンと一緒にランチをしました。



親子でバランスボール 7月19日

専門講師の指導のもと、体幹のトレーニングをしました。日頃のストレスとカロリーが少し消費できました。



小運動会 9月27日

小さな子供達でもできる内容で運動会をしました。軽食を食べながらママトークをしました。



ハロウィンリズム遊び 10月18日

音楽専門講師が楽器などで音やリズムの楽しさを教えてくれました。



子供もスタッフも
仮装して楽しんだよ



おみやげに
お菓子をもらったよ

子育て支援活動部会 桜田 幸子

福祉活動部会

認知症サポーター要請講座 7月~11月

今年度、福祉部会は「認知症サポーター養成講座&脳活体操」1本で進めてきました。実施できていなかった、千疋・植野地区等5地区を年内に行い、やっと西部地区を一巡しました。3年かかりました。

講座は、第3包括支援センターの協力を得てやってきました。アンケート結果から分かったことですが、講座に寸劇を交えて説明して頂いていることが、参加者の方が理解する重要なポイントになっています。

寸劇を担当されている方は、ケアハウス等で仕事をされている方も多く、迫真に迫る演技であることは言うまでもありません。

福祉活動部会 河合 昭二



9月3日

小金田中学校生徒会と

楽しい
ガヤガヤ会議



10月20日の西部ふれまち元気・防災フェスタのイベント出演について、小金田中学校生徒会より防災についての学習講義を受け、たいへん参考になったので、是非、防災クイズとして地域の皆さんに紹介したいとの申し出がありました。その打合せをふれあいセンターで実行委員会の担当者と生徒会の皆さんでガヤガヤ会議を行いました。クイズの他ダンス、コント、バンドとのコラボ合唱の演出計画も話し合いました。地域の大人たちとの意見交換会はたいへん有意義であり、防災クイズは地域の防災意識高揚に貢献できたと思います。

学習活動部会

ホタルの観察会

6月8日



開会式の様子

5月下旬ごろから雨の日を除き毎日20時頃にホタルの様子を観察しに現地へ出かけました。5月28日ようやく2匹のホタルを初めて観察し、その後は2匹から5匹ほどしか観察できず、昨年に比べて少ないなと思っていました。さらに、実施日直前の2日間はホタルを全く観察できず、

「観察会当日は1匹も観察できなくなってしまったら参加者の皆様に申し訳ないな。」と思っていました。

そして観察会の当日。3匹のホタルが観察でき、この行事の企画を立案・実施した者としてほっと胸をなでおろしました。観察できたホタルの数は少なかったものの、参加者の皆様やこの企画を支えていただいた多くの方々になんとか顔向けができると思いました。

観察に出かける前に行った「ホタルに関するクイズ」では、途中でプロジェクターとパソコンを接続しているケーブルの接触不良で画像を見られなくなるというトラブルが発生しました。クイズを進行していた金竜小学校の先生や参加者の皆様の臨機応変な対応でなんとか乗り切ることができました。

今年は参加希望者の申し込みがとても多く、参加予定人数を早々に超えてしまったため、5月の連休後には参加を締め切らざるを得ませんでした。締め切り後に参加を希望した方々には申し



開会前の打合せの様子



受付の様子



カワニナ採取の様子



カワニナ

訳ないと思っています。

関市西部地域の自然の豊かさの一端を知って頂けるこの企画を来年も続けていきたいと思っています。また、来年はより多くのホタルが観察できるよう願いを込めて、9月末に各務用水でホタルの幼虫の餌になるカワニナを採取し、植野の観察予定地に撒きました。

最後に、植野地区協議会や千疋消防団の皆様には参加者の駐車案内や安全確保の立哨指導等にご協力をいただきました。おかげさまで、今年も事故なくホタルの観察会を終えることができました。ありがとうございました。

学習活動部会 玉田 博司

総務活動部会

ふれあいセンター 清掃作業

7月21日

猛暑の中、早朝より「西部ふれあいセンター」の敷地内の清掃と除草、植え込みの剪定作業を総務活動部会員とふれまち関係者で行いました。

「ふれあいセンター」の周辺や駐車場もきれいになり、来訪者を気持ちよく迎えることができるようになりました。

総務活動部会 井端 敏之



8月25日

西部ふれまち夏の陣ポッチャ大会

20チームが参加し7月17日・8月7日の2回に分けて、8月25日の決勝進出に向け予選が行われました。競技選手には小学生のチームを始め、小学校先生チーム、地域のシルバーチーム、若き家族の親子チームなどで、応援団も含めて笑顔と熱気あふれる競技風景でした。決勝戦には8チームが勝ち残りトーナメント方式で競技しました。優勝は上白金ハッスルチーム、準優勝は千疋・山田の混合でカラーリングチームでした。直径50センチ内に互いの紅青ボールが密集した高度な技術と、親子のほほえましい姿が垣間見えた試合でした。

冬の陣も計画されていますので皆様の出場をお待ちしています。



「西部ふれまち」の活動スタッフも募集!

私は昨年「西部ふれまちスタッフ」に入会しました。活動しながら地区の人たちと触れ合い会話ができて楽しく有意義でした。皆さん一緒に活動してみませんか。

募集人数 10名

対象 西部地域にお住まいの方

任期 1年(令和7年度、再任可)

活動内容 7部会(総務・交流・学習・福祉・安全・スポーツ健康・子育て支援)の各委員として事業活動に参加

申し込み 西部ふれあいセンター(TEL:0575-28-6123)へ電話で申し込み(問い合わせ)ください

申込期限 令和7年2月末日

西部ふれあいのまちづくり推進委員会 事務局